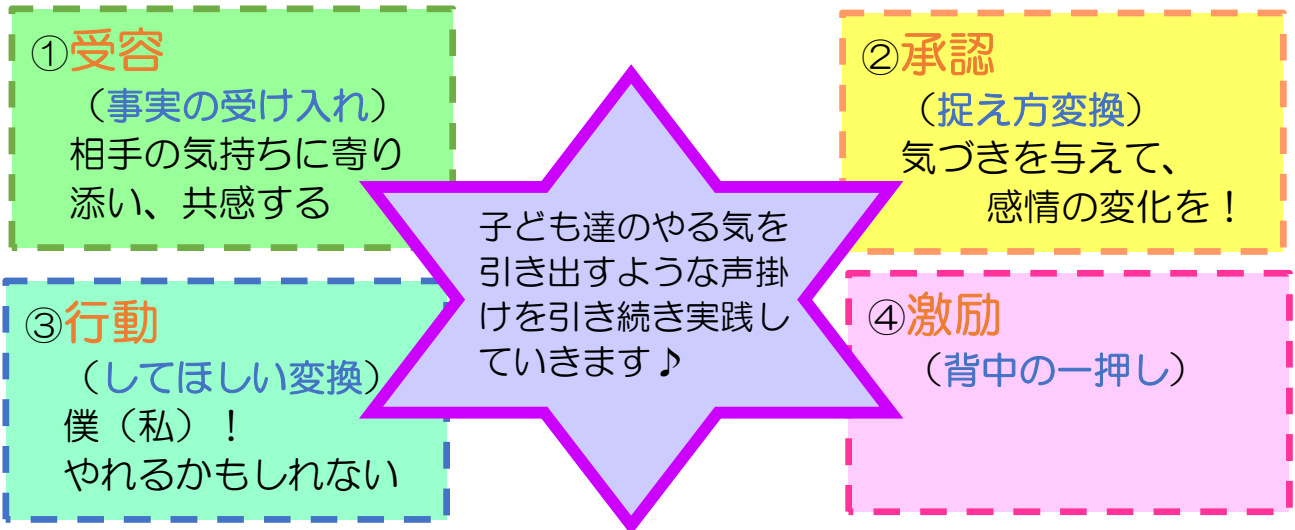




# 10月 職員研修の様子

- 子どもとの関わり方
- ペップトーク
- 絵本・読み聞かせ
- 子どもの発達について（支援の仕方）
- プリプリ雑誌から学ぼう

## ペップトークの4つのステップ



## 癇癪（かんしゃく）について

2～4歳頃の発達の一過程でよく見られる「癇癪」。  
癇癪を起こす背景には、

- ① **思い通りにならないことに対する苛立ち**
- ② **欲求不満の感情** 等があります。

幼い子どもは、自分の思いや要求を言葉でうまく表現したり、伝えたりすることが出来ないため、” **激しく泣き叫ぶ** ” ” **暴れる** ” などで感情を爆発させます。

そのため、成長と共に、言葉で気持ちを伝えられるようになると徐々に減っていきます。また、生活の中で様々な経験を重ねていく過程で、我慢や気持ちの切り替えが出来るようになっていくと、延々と泣き続けることも少なくなっていくます。  
(プリプリ10月号参照)

### (園での対応)

- 安全を確保し、気持ちを落ち着ける（クールダウン）場所を作ります。
- そばで見守り、落ち着いたら気持ちを受け止め寄り添いながらどうしてほしかったのか思いに耳を傾けます。

